



# 子どもが本を好きになるために

～2訂版～



愛知県教育委員会



子どもとともに  
絵本の世界を  
楽しんでみませんか。

愛知県子どもの読書活動



愛知県子ども読書

検索

- ★ これから人格が形成されていく子どもにとって、読書が果たす役割はかけがえのないものです。
- ★ 家庭は、子どもに読み聞かせをしたり、子どもと一緒に本を読みながら会話をしたりするなど、子どもとともに読書を楽しみ、子どもを本に親しませる場となる必要があります。
- ★ 子どもは「読みたい」という気持ちから読書を始めます。読書を強制するのではなく、子どもが自然に本に興味・関心を持ち、読書の喜びを実感できるように、家庭が積極的な役割を果たしていくことが大切です。
- ★ 家庭において読書を日常的なものとし、読書を通じて子どもが感じたことや考えたことを話し合うことなどにより、読書に対する興味・関心を引き出すよう働きかけることが、読書を習慣付ける有効な手だてとなります。
- ★ 親をはじめとして、子どもを取り巻く大人が読書の意義をよく理解し、読書を楽しむ姿を示すとともに、子どもが本に親しむきっかけづくりに努めましょう。

## 子どもの読書活動の現状

愛知県内の小・中・高校生を対象とした読書に関するアンケート（平成28年度）から

あなたは読書が好きですか。それとも嫌いですか。

読書が「好き」「どちらかという好き」（読書好き群）と回答した子どもの割合は、学校段階が進むにつれて減少し、読書が「嫌い」「どちらかといえば嫌い」（読書嫌い群）と回答した子どもの割合が増加しています。

	①好き	②どちらかという好き	③どちらかという嫌い	④嫌い
小学生	51.2%	34.7%	10.2%	3.9%
中学生	40.0%	37.3%	15.3%	7.5%
高校生	37.9%	36.6%	18.0%	7.5%
県全体	43.3%	36.2%	14.3%	6.2%

1か月に1冊も本を読まなかった子どもの割合（不読率）【平成28年度】資料：愛知県教育委員会

	愛知県			全国
	読書好き群	読書嫌い群	全体	
小学生	1.5%	15.3%	3.5%	4.0%
中学生	3.6%	25.5%	8.6%	15.4%
高校生	26.5%	62.9%	35.8%	57.1%

全国：第62回学校読書調査（全国学校図書館協議会・毎日新聞社）

1か月に1冊も本を読まなかった子どもの割合（不読率）は、学校段階が進むにつれて高くなっています。

小さい頃に家庭で本を読んでもらった経験のある子の割合

	読書好き群	読書嫌い群	全体
小学生	79.7%	55.9%	76.2%
中学生	74.2%	58.2%	71.1%
高校生	72.1%	61.2%	69.2%
全体	76.1%	58.3%	72.7%

（平成25年度愛知県独自調査）

読書好きな子どもは、読書嫌いな子どもと比較して、小さい頃に家庭で本を読んでもらった経験のある子どもの割合が高くなっています。

「子どもが小さい頃の読み聞かせ」の有無は、読書の好き嫌いとは相関関係にあると言えます。子どもが小さい頃に読み聞かせをしてもらうことにより、読書好きな子どもは増えていきます。

## 家庭教育に関する意識調査



平成 28 年度に愛知県で行った「本の読み聞かせに関する調査」において、「お子さんに本を読み聞かせているか。」について保護者に尋ねたところ、**81%の保護者が「よく読み聞かせている」、「ときどき読み聞かせている」と**答えています。

- (問) お子さんに本を読み聞かせていますか。
- ・よく読み聞かせている・・・30%
  - ・ときどき読み聞かせている・・・51%
  - ・あまり読み聞かせていない・・・15%
  - ・まったく読み聞かせていない・・・4%

(3歳児健診対象の幼児の保護者対象。有効回答者数 1,105 人) 資料：愛知県教育委員会

## ブックスタート

ブックスタートは、乳幼児期における絵本を介した生の言葉かけに始まり、保護者が絵本の良さを理解して家庭での読書につなげていく有効な手段です。

愛知県では、子どもが小さい頃の読み聞かせが読書の習慣付けに有効であることから、読書の大切さを家庭に伝える機会をさらに広げていくため、ブックスタート事業等の取組を奨励しています。



### 親子で読みたい 絵本(例)

#### ブックスタート事業とは？

市町村の保健センター等で行われる乳幼児健診の機会に受診したすべての親子に対し、読み聞かせなどを実施し、赤ちゃんや絵本に親しむことの大切さや楽しさを保護者に伝える事業。市町村によっては、絵本や読み聞かせのアドバイスなどの入ったブックスタート・パックを無料で配布するところもある。

平成28年度は、県内の91%の市町村で実施されました。



- 「いないいないばあ」 文：松谷みよ子 絵：瀬川康男 (童心社)
- 「くだもの」 作：平山和子 (福音館書店)
- 「きんぎょかにけた」 文・絵：五味太郎 (福音館書店)
- 「たまごのあかちゃん」  
文：神沢利子 絵：柳生弦一郎 (福音館書店)
- 「もこもこもこ」 作：谷川俊太郎 絵：元永定正 (文研出版)
- 「しろくまちゃんのほっとけーき」 作：若山憲 (こぐま社)
- 「はらぺこあおむし」  
作：エリック＝カール 訳：森比左志 (偕成社)
- 「ぐいとぐら」 中川李枝子と大村百合子 (福音館書店)
- 「てぶくろ」 絵：エウゲーニー・M・ラチョフ  
訳：内田莉莎子 (福音館書店)

## 読書好きな子ほど教科の正答率が上がる！

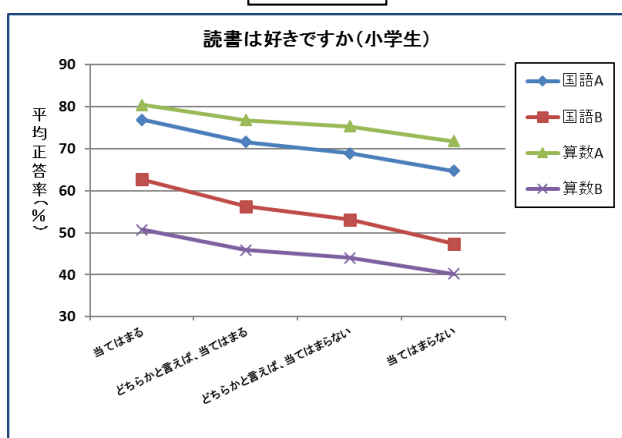


平成28年度全国学力・学習状況調査において、「読書は好きですか」の質問に対して肯定的な回答をしている児童生徒ほど、教科に関する調査の平均正答率が高いことがわかっています。

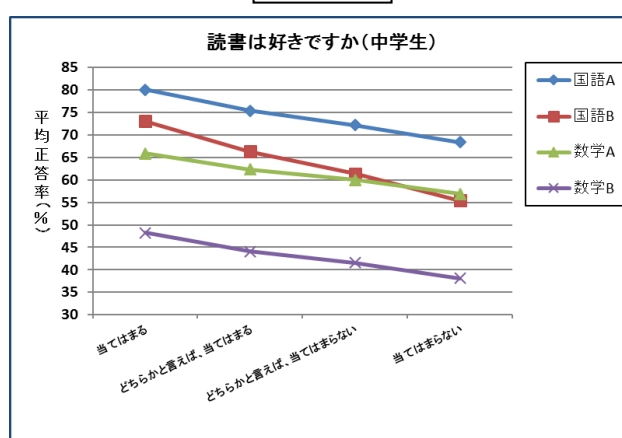


◇「本県の児童生徒の読書に関する状況」児童生徒質問紙より  
質問：「読書は好きですか」（教科に関する調査とのクロス集計結果による）

### 小学校



### 中学校



資料：愛知県教育委員会



### 保護者のみなさまへ



人は、好きなことについては自分から進んで行動を起こしていけるものです。子どもはその可能性に満ちあふれています。

子どもが本を好きになるために、そのきっかけづくりから始めてみませんか。まず、大人が本を読む姿を子どもに示し、子どもと一緒に本に親しむ時間を持ちましょう。

スマートフォンやパソコンに触れる手を少しだけ休めて、子どもと一緒に本に親しんでみてください。

次代を担う子どもが、健全に成長し、心豊かで幸せな人生を歩んでいけるように、御協力をお願いします。

発行：平成29年12月

問い合わせ先：愛知県教育委員会生涯学習課 [syogaigakushu@pref.aichi.lg.jp](mailto:syogaigakushu@pref.aichi.lg.jp)

〒460-8534 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号

☎052-954-6781 FAX052-954-6962